

問 総務部長 公害防止協定書は、昭和51年9月16日に締結して以来、昭和62年7月22日平成22年10月12日の2回改正。1回目は第3条関係の大気汚染測定器を4基から2基へその後、2基からまた1基の変更。水質測定結果報告を毎月から3カ月に1回への変更等の改正。2回目は第5条関係の水質汚濁防止中、「原油及び製品の積卸作業中」不測の事故による流出油を封じ込めるために、一点係留ブイ及び船舶の周囲にオイルフェンスを展張して、監視員を配置し、各種機器」ことに

- ◇環境問題
- ◇文教のまちとしての取組み



宮城秀功議員

**問** 棚原地内の医療廃棄物処理場の敷地内でユ  
ホガ動いているが。

**建設部長** 地権者と連絡とれず、ユンボの目的等に  
いては、現在把握をされて  
りません。早急に現地立ち  
り調査ができるように取  
組みたい。

**問** 棚原地内の児童公園  
子供達の利用が多  
隣の家に迷惑がかかり、苦  
い。が出ているが。

**建設部長** 注意等の張り  
で対処をしており、今後ネ  
ト等の設置を行っていき  
い。

**問** 文教のまちとして特  
ある事業は。



棚原地内の児童公園

**福祉部長** 次年度も継続し  
委託については、いいあんべ  
一家指定管理制度のもと2  
回目の満期を迎えるに資格  
要件を満たしている事業者  
へ募集案内を行い、10月14日  
の締切日までに西原町社会  
福祉協議会一力所の申請が  
あつた。最終的な決定は選考  
委員会にて選定する予定で  
ある。



トレーニング室

問 坂田小学校の過密問題について、これまでの取り組み、対応策が不十分でスピード感がないのではないかと感じております。過密解消策として、分離校の創設又は校区の変更などが考えられるが、財政の問題、または少子化の進む中では、財政負担の少ない校区変更が一番有効ではないかと思いますが、教育長の考え方をお伺いします。

- ◇坂田小学校の過密解消策
- ◇スクールバス導入の検討
- ◇工業専用地域を拡大し  
若者の就労機会を



上里 善清 議員

ております。町内小中学はその範囲内に設置されおり、スクールバスを運することは現状では考えません。今後坂田小学の過密解消のために、通区域を変更する場合にスクールバスの運行も検したいと考えています。

ると思ふ。この工業をくか、まよといふ視点から、ます。専用地域を検討するには、は、学校で行つては、そはたは、業は小い地業を業を



工業專用地域

5番地 通称「上之山」の不発弾磁気探査依頼書を、私が総務課に提出した。進捗状況は。

問  
合  
会  
議  
日  
時  
10  
月  
13  
日、  
午  
後  
2時  
◇小波津区上之山の  
磁気探査申請  
◇産廃業許可申請の  
条例整備を  
△東山学校に図書館を



吳屋悟議員

問 「課長になると残業しなくなる」という  
しがある。少ない人数で  
民ニーズはどんどん増  
職員は大変だと思う。課  
部長が職員の時間外勤務  
勤務内容について、しっ  
り把握しているのか。

総務部長 課長に時間外  
務手当はないが、それな  
の管理のあり方、それぞ  
必要に応じて時間外勤務  
している。職員の苦労を  
らずに早く帰っていると  
うことで受けとめること  
ちょっと厳しい。

問 児童館4館構想で、  
小学校だけ実現され

ういとうよ  
か、現場視  
単に現  
南小学校 営放課後





小波津上之山

**備を早急に求めたい。**  
**総務部長** 産業廃棄物処  
施設の設置等の紛争予防  
に関する条例(仮称)の新た

理にない。今、共働きの両親による  
いうのはひじょうに多い  
放課後の居場所づくりがで  
きれば、校区見直しをして